



里山部会
小川フィールド
&
スクゥスクゥの森



窯から出された竹炭

★6月8日(日) 曇り9:00~15:00 参加者12名 部会長 佐藤 謙治

* 今月は午前中、小川フィールドにて竹炭の窯出し、車道上のコナラ枯れ枝(5m上部)の除去、菌打ち後のコナラ原木菌の繁殖確認、ヒノキ人工林の密度調査を行った。出来あがった竹炭・竹酢の活用を皆さんから聞いて活用していきたい。ナラ枯れ被害の大径木(新葉が出ている)の枯れ枝は中村・谷増さんらが力合わせてチルホールで引き落とした。

* 昼食は、北田さんよりマダケの煮物や明野さん家庭菜園のキュウリを頂き新緑の中の和やかな昼食会となる。午後からは妙國寺スクゥスクゥの森に移動。



山と海は一つ。河野さんと



チルホール楽々操作(中村・谷増)



アオリイカの産卵用に積み込まれた常緑樹。



ブルーベリー鳥獣対策ネット完成

さらに今回は、海底に“アオリイカ”の産卵床の設置を行い保護活動の取り組みが行われている河野様より、倶楽部へ依頼を受けた“アオリイカ”産卵用常緑樹を伐採し、除伐材3樹種を提供した。アオリイカは生物多様性への取り組み。次回は、被食型散布にて種の保存を行いたいとの事。

また、ご住職より依頼を受けたブルーベリーの鳥獣防護ネットの取り付け作業を行う。終了時、坊守様より飲み物やアイスキャンデーを頂き癒された。ヒノキの密度調査は、これからの里山人工林活用対策。

今後も多義にわたる里山活動を楽しんで地域貢献していきたい。皆さまの協働をお待ちします。



★6月7日(土) 曇り9:00~15:00 参加者9名 部会長 岩田 幸信



女子目線で斬新なクラフト案を出し合う。

太田川自然体験事業が12日(木)に安佐北区スクゥスクゥの森で東広島市志和小学校を迎えることが決まり、当日使う、材料・備品の受け渡しを行いました。いつもの朝のミーティング終了後に12日に使う道具をリストアップしたチェック表を確認しながら2名でパッキングしていきました。



クラフト部会
6月7・14日

後、理事長と升本さんが来られたので、クラフト部会の今の課題・作品デザイン・イベント用棚・見本の展示について、それぞれの意見を出し合い女性4人(理事長・升本・沖野・青木)2時間の女子会でありましたが、女性ならではのいろいろな意見が出されたようです。ここで出された意見を集約して、さらに新しいモノ作りに活かそうと思います。その他の方々は、材料制作を行いました。

「はなのわマルシェ」 in ひろしまゲートパーク: 5月24日開催



朝のミーティングを終え、ただ今開店準備中

当日は、大雨の悪天候の最中、9時に8名の倶楽部員集合。朝のミーティング後、出店準備に取り掛かりました。全員雨に打たれ、カッパを着てもなお寒く、降り込む雨よけの追加幕を貰いながらも、まれにみる最悪の事態でした。客足が遠のく中、それでも17時の会場が終了するまで11名の参加者がありました。スタッフ初参加の丸吉さんは大変な状況にも関わらず「楽しく指導することができ、また参加することを楽しみにしています」。との嬉

しい感想。参加された指導員の皆さまお疲れさま！帰る頃には雨もやみ歩いて広島駅まで向かい帰宅。ありがとうございました！

クラフト部会長 岩田幸信



環研部会

5月24日・6月1日



★5月24日(土) 6月1日(日) 参加者17名 部会長 佐々木 綾子

～松ヶ原整備：薪棚製作、薪移動整理～

冬から春にかけて行ったナラ枯れにより伐倒した材を薪にしてフィールドから移動させ、完成した薪棚に整理しました。約10本の大木からホダ木や薪に利用したので大量となり、薪割作業もさることながら一輪車での移動、薪の積み上げに相当な時間が掛かりました。

また雨の中での作業になったことも多かったので、関係者には感謝です。

